



松中だより

校訓: 自主・自律・自学

学校だより 第5号

千葉市立松ヶ丘中学校

令和3年8月31日(火)

ピンチをチャンスに変える力を!

校長 伊藤 芳仁

7月下旬にオリンピックが開幕し、8月下旬には本市も会場となるパラリンピックが始まり、コロナウイルス感染も気になるころですが、高齢者のワクチン接種も一段落し、日常が徐々に戻りつつあります。その中でも我々に勇気と希望を与えてくれたのがオリンピックでした。ニュースでは開幕までの選手の苦労や努力と関係スタッフの準備の様子が紹介され、当初、計画されていたイベントも中止や、変更があり、一年遅れと大きく日程変更が余儀なくされました。各競技団体は「**ピンチをチャンスに**」という心意気で、選手やスタッフは、応援してくれる国内外の人々と繋がれるよう、練習の様子などSNSを通じて紹介したり、積極的に情報を発信したりしていました。

一方で、無観客試合だからこそ今まで聞こえてこなかった、陸上競技での選手の気合を入れる音、野球での打者が打った音や選手たちのかけ声など生の音を聞くことができました。観る者もこれまでと違った視点でオリンピック観戦をすることにより新しい発見があったのではないのでしょうか。

さて、本校でも「**できなくなったことを嘆くよりも今できることをやっつけよう**」と教職員一丸となり、創意・工夫を凝らしながら、教育活動に取り組んでまいりました。「生徒の心を離さない」という強い思いで始「生徒たちの学びを止めてはいけない」という考えで、淑徳大学の20人のボランティア学生さんの力を借りて始めた「松ヶ尊塾」は、多くの教員にとっては、初めての取組だったため、初めは戸惑いもありましたが少しずつ軌道に乗ってきたところです。

また、研究部では研究主任の大野先生を中心に千葉市教育センターからギガタブ講師を派遣していただき、今後、各教科で有効活用できるよう研究を進めていく予定です。

現在、新型コロナウイルス感染対策をする中で「今こんな風に頑張ったらこれまでと同じ生活ができる」という具体的な取り組みをすることに手間取っている状況ですが、こんな状況だからこそ、本校の学校教育目標のサブタイトルである「**みんなちがって みんないい**」を教職員集団自らがその生き方で示せるよう、一人一人が志を高くもち、一致団結し、「生徒に未来を自ら切り拓く力を身に付けさせる学校」を創ってまいります。

これからが私たち教職員の力の見せどころです。新しい生活様式を実践していくためには生徒の様子を的確に捉え、保護者、地域の方々の声を真摯に受け止め、既存の考えに執着することなく、生徒一人一人が自分の力を最大限に生かせるよう全職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいりますので、夏休み明けも引き続き、本校の教育活動にご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

見直そう郷土の歴史「ふるさとの街道土気往還」 第二話「土気往還の追分、松ヶ丘地名の由来」

文責 伊藤 芳仁

土気は九十九里からの物資の中継地点として人の行き交う交通の要衝として発展した。現在も土気町には土気往還の宿場町であった風情のある街並や古い伝承の残る地域が存在する。

本校のある「松ヶ丘」も土気往還と東金街道との追分(分岐点)の物流の継場(九十九里で獲れた鯛などの海産物の江戸輸送中継点)として重要な場所であった。松並木があったことから「松ヶ丘」と名付けられた。一里塚や江戸時代に設置された追分の石標も学区に残っている。町名が設定された詳しい経緯は次のようなものである。

松ヶ丘町は昭和 26 (1951) 年に起立。もとは宮崎町、仁戸名町の一部であった。1999年 (昭和 19年) 千葉郡千城村が千葉市に合併した際、宮崎町の住民代表より①宮崎台②緑町③松ヶ丘の順で新町名の設定を求める要望されたが、①は仁戸名側が反対。②は現稲毛区の緑町とまぎらわしいことから、③の松ヶ丘に決まった。③の松ヶ丘という名前の由来は土気往還と東金往還の二つの街道沿いには古くから松並木があり、松ヶ丘町という地名の候補になった。



追分の延命地蔵
(シゲノヤ前付近)



現在の土気往還
トップマート裏口付近



千葉東病院裏口地付近で
土気往還は一旦消滅



土気往還の一里塚があった
と思われる東病院表口付近

【9月の予定】

月	火	水	木	金	土	日
		1	2 前期期末 テスト1日目	3 前期期末 テスト2日目	4	5
6	7	8 視写の日 市英語発表会	9 視写の日	10 3年第二回実力 テスト	11 総合展 科学部門 ~13日	12
13 期末事務処理の ため放課後部活 動中止	14	15 視写の日 市英語発表会 予備日	16 視写の日	17	18	19
20 敬老の日	21 市教研 部活動休業日	22 市駅伝大会	23 秋分の日	24 職員会議 朝活動・清掃・ 午後部活動カット 金①②③④⑥	25	26
27	28	29 視写の日 市駅伝大会 予備日	30	31 生徒会役員選挙 ⑤⑥		

【10月のおもな行事予定】

6日 (水) 創立 60 周年記念式典・合唱コンクール (青葉の森芸術文化ホール) お弁当の日
 7日 (木) 前期終業式 **秋季休業8日 (金) ~12日 (火)** 12日 (火) ~3年修学旅行
 14日 (木) 給食開始 18日 (月) 後期始業式 19日 (火) 市教研 (部活動休止日)
 21日 (木) つばさ組げんきキャンプ **~22日 (金)** 25日 (月) 2年職場体験学習 **~27日 (水)**
 27日 (水) 3年後期中間テスト 1年校外学習 28日 (木) 第二回進路説明会
 29日 (金) 3年第三回実力テスト 30日 (土) 授業参観・第二回学校評議員会